

食品中の放射性物質に関わる行政の調査結果及び関連情報
(10月13日に公表された情報)

1. 行政による放射性物質検査

福島第一原発事故が発生して以降、行政による検査が継続的におこなわれています。10月13日に公表された結果によると、1858件(福島県は924件)の検査がおこなわれていました。基準を超えたものはありませんでした。(厚生労働省のホームページから報告されている放射性物質検査の結果の概略から)。以下特徴についてまとめています。

(1)検査について基準を超えたものについて

ありませんでした。

2. 検査結果について

(1)検査結果の概要

表1. 福島県で採取された沿岸魚の検査結果の傾向(2013年3月26日の検査結果とここ最近の検査結果の比較)

検査結果判明日	検出限界以下となった割合	基準は超えていないが、何らかの数値が検出された割合	基準を超えた割合
2013年3月26日	52.6%	41.4%	5.9%
2019年10月4日	100%	0.0%	0.0%
2019年10月11日	100%	0.0%	0.0%
2019年10月18日	100%	0.0%	0.0%
2019年10月25日	100%	0.0%	0.0%
2019年11月1日	100%	0.0%	0.0%
2019年11月15日	100%	0.0%	0.0%
2019年11月22日	100%	0.0%	0.0%
2019年12月6日	100%	0.0%	0.0%
2020年1月10日	100%	0.0%	0.0%
2020年1月31日	100%	0.0%	0.0%
2020年2月10日	100%	0.0%	0.0%
2020年2月21日	100%	0.0%	0.0%
2020年2月27日	100%	0.0%	0.0%
2020年4月13日	100%	0.0%	0.0%
2020年4月27日	100%	0.0%	0.0%
2020年6月12日	99.5%	0.5%	0.0%
2020年7月14日	100%	0.0%	0.0%
2020年9月10日	100%	0.0%	0.0%
2020年10月13日	99.6%	0.4%	0.0%

基準を超えた沿岸魚はみつかりませんでした。福島県の284検体の水産物(海洋)が検査されました。今回発表の結果で、放射性セシウムが検出された魚介類は、福島県相馬市のガザミ(21ベクレル/キログラム)でした。

(2)京都の空間線量(9月28日～10月11日)

京都市の空間線量は(16.9メートル地点)1メートルの高さの推計値は0.055～0.060マイクロシーベルト/1時間となっています。福島市の空間線量は(2.5メートル地点)0.12～0.13マイクロシーベルト/1時間となっています。

3. 関連情報

特にありませんでした。

以上